

# 華興獅子会結成30周年記念典に参加

りんどう  
LC通信  
かわら版  
平成14年  
10月11日  
第4号  
PR委員会発行

レストランにて昼食。午後からは市内観光。林口の高林寺を散策。予定に無かつた美術館を鑑賞。心の安らぐ時間でした。この度、L.施西田会長の息子さんとお様には大変お世話になりました。二人は大学生時代、日本に留学の経験があつたそうで今回通訳をして頂きました。また奥様は四人のお子さんをお持ちの方でお忙しいのにもかかわらず、観光案内や食事等にお世話いただき楽しい時間が過ごせたとが出来ました。

二日目は、市内観光。故宮博物館では先方での手配で通訳付きの鑑賞。時間の関係でゆつくり鑑賞できず残念でしたが、中国、台湾の歴史を痛感する時間でした。夜は結成30周年記念式典に参加。例年のごとく和やかなうちに式典が進み、他クラブのライオンとも飲みかわし夜遅くまで歓談が続きました。

L.桑田会長のスピーチは大好評でした。

三日目は、総統府見学。L.施西田の手配で今まで見学を許されなかつた内部の見学が出来ました。ここには総統府の歴史、日本の植民地時代から現在に至るまでの写真資料等沢山展示してありました。しかし、現地の小中学生の見学者で大混雑しており、ゆつくり見ることが出来ず総統府あとにしました。その後は中正記念堂散策、そして水上バス観光。数年前までは汚かつた淡水河もボラなどの魚が水面を飛び交うほどのきれいな河に戻っていました。早いもので今晩は歓迎会。華興ライオンの子供さん達も参加し、和やかなひとときを過ごすことが出来ました。帰りには沢山の心のもつたお土産を戴き、整理するのにひと苦労であつたがなんとか荷物をまとめた。

四日目、中正記念国際空港にほど近いレストランで日本風の豪華なバイキングの昼食を頂いた。その時アメリカ出張予定のL.黄秀臣が駆け付けてくれてしばしの歓談。しかし、出発の時間が迫っていたのであまり話す間も無くお別れとなつてしまいました。華興クラブの皆さんには四日間大変お世話になりました。感謝の気持ちでいっぱいです。

来年三月頃の少し暖かくなつてから来日の予定との事。今度は温泉地などでゆつくり寛ぎたいと聞き、その時を楽しみに帰国の途につきました。

最後にになりましたが、この度、訪台に御参加戴きました皆様、本当にお疲れ様でした。(国際YE委員長L.安徳徳)

9月11日より9月14日までの4日間、式典に参加の為訪台。参加者33名(ライオン19名、ライオンレディー他14名)午前10時福岡空港へより、台湾の中正記念国際空港へ2時間で到着。空港では華興獅子会のL.施西田はじめ会員の皆様の盛大な歓迎を受けました。市内の



お母様になつたL.施西田会長の息子さん

## L.川嶋夫妻、筑後川花火大会写真コンテストに入賞!

**快報**  
L.矢崎 7月15日から闘病されておりました。9月20日に退院されました。早く元気で例会に出席される事を願っております。

去る8月5日に行われた、第三十三回筑後川花火大会の写真コンテストに於いてL.川嶋「華の妖精」の画題で、筑後川花火大会局長賞を受賞されました。奥様も「華蝶」の画題で銀賞を受賞。夫婦揃つての受賞、おめでとう御座居ます。良きライバルかもしれないね。夫婦共通の趣味を持つたれることは素晴らしいですね。仕事、仕事で忙しく年を重ねるにつれて、ふと振り返り「忙中閑あり」昨今思う事の一つです。(L.鶴)

展示会場/久留米市役所2Fホワイエ  
※9月30日まで



### 犬声独語

台湾をもっと  
友好的に

暑いせいもあつてかこの頃は腹の立つことばかり。何も台湾鼎原をするわけではないが、水野といふ外務政務官が訪台にするとこの外務大臣がOKをいわないから、それを認めなかつたことに抗議して辞任している。▼外務省はいつものことながら中国の方ばかり向いている。何を中国に遠慮しているのだ。日台関係の歴史的なものを勉強しろと言いたい。▼LCが政治に関わつちやならんというが、本当のことくらいは議論してもいいはずだ。

酔虎伝之介